

平成28年度6月補正予算案の概要

熊本地震を踏まえた 危機管理体制の充実

静岡県藤枝市

平成28年6月27日

■補正予算の規模

一般会計 3億2,000万円
 全会計

区 分	既定予算	6月補正 予算額	補正後 予算額
一般会計	476億5,700万円	3億2,000万円	479億7,700万円
特別会計	335億2,900万円	9,000万円	336億1,900万円
企業会計	222億3,300万円	—	222億3,300万円
合 計	1,034億1,900万円	4億1,000万円	1,038億2,900万円

※特別会計・・・国民健康保険事業(県広域化準備のためのシステム改修)
 公共下水道事業(国の内示等に伴う対応)

■ 補正予算の特徴

★ きめ細やかな避難者支援！

熊本地震の際に表面化した

避難所運営の課題に対応

★ 発災時の被害拡大防止策！

家屋倒壊や通電火災による被害の

拡大防止策を促進

【1】危機管理体制の強化

きめ細やかな避難者支援

【拡】備蓄資機材の充実

2,205万円

◆女性、乳幼児支援の充実

【新】授乳用テント(40張)、生理用品(6,500枚)、乳幼児用紙おむつ(9,000枚)

【拡】更衣室用間仕切り(80個→160個)

◆高齢者、障害者支援の充実

【新】要支援者用エアーマット(1,500枚)、高齢者用紙おむつ(12,000枚)、お粥(2,000食)

◆車中泊、プライバシー対策の強化

【拡】屋外避難用テント(1,620張→1,900張)

◆食中毒防止のための衛生対策

【新】ウェットタオル(40,000枚)

家屋倒壊等による被害拡大防止策

【拡】感震ブレーカーの設置の促進

850万円

県内初の事業として本年度から実施

災害時の住宅の出火や延焼被害の減少を図るため、感震ブレーカーの設置を促進
整備希望者の増により補助対象件数を大幅に拡充(75件→500件)

【拡】住宅の耐震改修の促進

400万円

高齢者、障害者住宅の耐震改修を促進
補助限度額を70万円から80万円に拡充

【拡】防災ベッドと耐震シェルターの整備の促進

75万円

自己負担無しで整備可能 ⇒ 県内初

耐震性の劣る住宅への防災ベッド設置及び耐震シェルター整備を促進
標準仕様の場合、市民の自己負担無しで整備ができるよう補助限度額を拡充

被災者受け入れ体制の充実

【新】災害見舞金の給付 50万円

熊本地震により市内に転入した被災者へ災害見舞金を支給
1人当たり1万円、1世帯5万円限度

【新】被災者への緊急就労支援 300万円

熊本地震により市内に転入し、就労を希望する被災者に短期の就労の場を提供する

【新】市営住宅入居時の負担軽減 既定予算

熊本地震により転入する被災者が、すぐに入居できるよう、照明器具等を整備

【新】就学援助費、教材支給等の対応 既定予算

熊本地震により市内小中学校に転入した児童・生徒に対する、
就学援助費の支給と教材の無償支給

【2】国庫補助内示に伴うもの

都市基盤整備の充実

【推】葉梨稲葉線歩道整備事業費 1億2,090万円

通学路における歩道整備工事の推進(事業期間:平成26年度～平成30年度)

【推】水守地区内都市公園整備事業費 2,210万円

水守中央公園、水守東公園の整備推進(事業期間:平成27年度～平成30年度)

【推】駅前一丁目8街区市街地再開発事業補助金 8,300万円

市街地再開発事業の促進(事業期間:平成23年度～平成29年度)

定住人口の拡大

【組替】子育てファミリー移住促進事業費

市内に転入する子育てファミリーへの移転費用助成、建物改修費用助成
補助率1/2 限度額50万円

【3】緊急に対応する必要があるもの

風水害への対応

【推】農道北方中部2号線災害復旧事業

7,600万円

平成27年9月発生 of 台風18号の暴風に起因する地滑りによる災害復旧
・農道北方中部2号線

いつくるか分からない…大地震！！

自らの命は自ら守る
自らの地域は皆で守る

